

平成29年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 2項 2目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策4 高齢者支援の充実

施策2 介護予防を推進します

【会計】介護保険特別会計

3款:地域支援事業費 2項:介護予防事業費 2目:一次予防事業費

事業	35	介護予防普及啓発事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
23,153千円	6,251千円	4,631千円	2,894千円		9,377千円

【事業の概要】

事業の概要	介護予防教室・講演会・イベント・出前講座の実施、パンフレット作成・配布、「佐倉わくわく体操会」等の介護予防活動の普及啓発を行います。
事業の目的	地域において自主的な介護予防に資する活動が広く実施され、高齢者が自らこれらの活動に参加することで、いきいきと生活できる地域社会を構築します。
事業の効果	介護予防に関する基本的な知識や介護予防活動の普及啓発を図ることで、地域において高齢者が自主的に介護予防活動に取り組み、いきいきと生活できるようにすることで、高齢者が要介護状態に陥ることを抑制します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 賃金		
看護補佐員賃金	3,525千円	看護師補佐員3人分
歯科衛生士補佐員賃金	1,068千円	歯科衛生士補佐員1人分
8 報償費		
謝礼金	586千円	物忘れ相談相談員謝礼等
講師謝礼金	361千円	認知症予防講演会講師、介護予防教室講師等謝礼金
9 旅費		
普通旅費	15千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	2,063千円	事業用消耗品(介護予防教室教材、佐倉わくわく体操会消耗品等)、書籍購入費(介護予防関係)
食糧費	2千円	介護予防講演会講師昼食代(2回分)
印刷製本費	605千円	体操パンフレット(1,000枚)、介護予防手帳(2,000部)、敬老事業時配布用介護予防チラシ(20,000枚)
自動車需用費	72千円	庁用車ガソリン代
12 役務費		
通信費	164千円	郵便料

保険料	205千円	介護予防事業参加者傷害補償保険料
運搬料	5千円	介護予防教室資料運搬料
13 委託料		
一般介護予防事業委託料	13,039千円	地域包括支援センター業務委託(一般介護予防事業)、頭すっきり若返り教室業務委託料、介護予防講座業務委託料
14 使用料及び賃借料		
自動車賃借料	1,443千円	頭すっきり若返り教室送迎用マイクロバス2台×18回
合計	23,153千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成29年度計画値
佐倉ふるさと体操実施回数	550回
介護予防普及啓発事業参加者数	5,000人
介護予防事業の認知度	30%
佐倉ふるさと体操の認知度	30%